

おいしさと健康



第115期
中間[第2四半期]
報告書

2019年4月1日～2019年9月30日

Glicoの企業理念

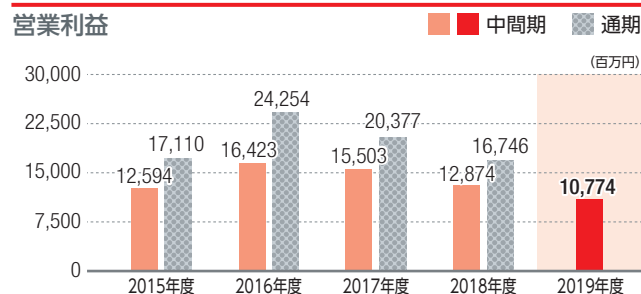
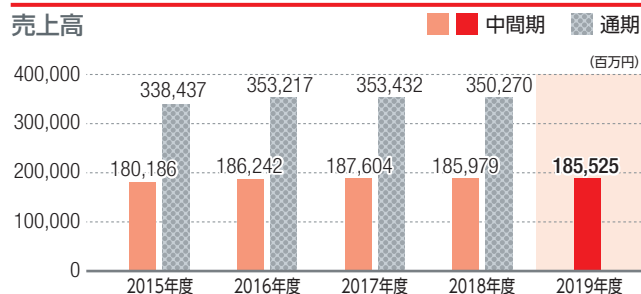
おいさと健康

おいさの感動を、
健康の歓びを、
生命の輝きを

Glicoは、ハート・ヘルス・ライフのフィールドで
いきいきとした生活づくりに貢献します。



財務ハイライト ■ 連結



❖ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。当社の第115期中間(第2四半期)報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行きなど海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響により依然として不透明な状態が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、消費者コミュニケーションを軸として、重点ブランドの強化や、健康事業、海外事業の成長加速へ経営資源を集中して取り組みました。

その結果、売上面では、菓子・食品部門、海外部門、健康事業を含むその他部門は前年同期を上回りましたが、冷菓部門、乳業部門、食品原料部門が前年同期を下回ったため、当第2四半期連結累計期間の売上高は185,525百万円となり、前年同期(185,979百万円)に比べ0.2%の減収となりました。

利益面につきましては、売上原価率は、菓子・食品部門及び冷菓部門の売上原価率の上昇等によって全体では0.2ポイント上昇しました。販売費及び一般管理費は、海外における積極的な投資に伴い販売促進費等が増加しました。

その結果、営業利益は10,774百万円となり、前年同期(12,874百万円)に比べ2,099百万円の減益となりました。経常利益は営業利益段階での減益及び為替差損等により、11,744百万円となり、前年同期(14,705百万円)に比べ2,961百万円の減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益等があるものの、経常利益段階での減益により、8,783百万円となり、前年同期(9,938百万円)に比べ、1,155百万円の減益となりました。

なお、中間配当金は、5月13日に公表いたしました通り、1株当たり30円といたしました。今後も当社グループを取り巻く環境はますます厳しくなるものと予想されますが、グループ企業全社を挙げて業績向上をはかり、株主の皆様のご期待にこたえる所存でございます。

今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

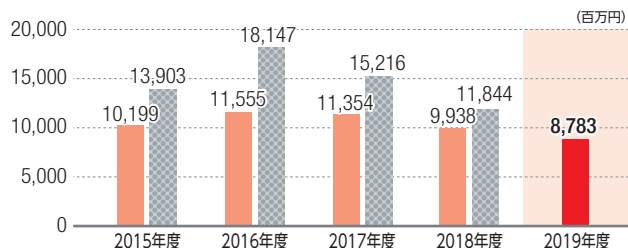
2019年12月



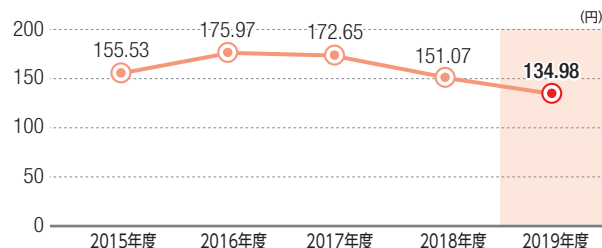
取締役社長

北崎 勝久

親会社株主に帰属する四半期純利益

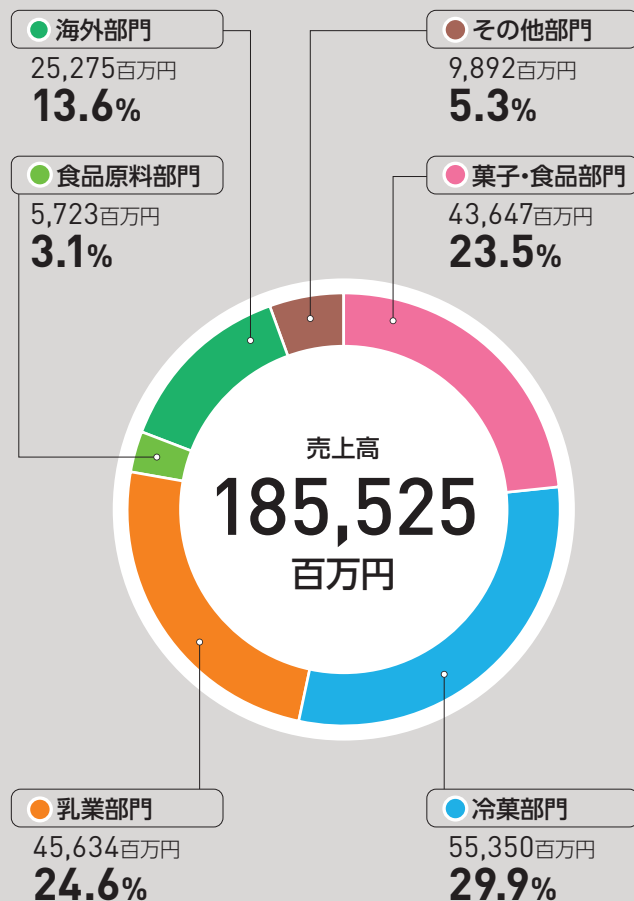


1株当たり四半期純利益



セグメント別の概況・連結

セグメント別売上高とその割合



○ 菓子・食品部門

43,647百万円

[前年同期比1.3%の増収]



売上面では、主力の“ポッキー”“プリッツ”を始め、“GABA”“LIBERA(リベラ)”“神戸ローストショコラ”等が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は43,647百万円となり、前年同期(43,091百万円)に比べ1.3%の増収となりました。

利益面では、売上原価率の上昇はありましたが、売上高の増加等により、営業利益は2,203百万円となり、前年同期(2,159百万円)に比べ、43百万円の増益となりました。

○ 冷菓部門

55,350百万円

[前年同期比0.4%の減収]



売上面では、“アイスの実”“パナッパ”等が前年同期を上回りましたが、“パピコ”“牧場しぼり”等が前年同期を下回りました。一方、卸売販売子会社売上は前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は55,350百万円となり、前年同期(55,556百万円)に比べ0.4%の減収となりました。利益面では、売上原価率の上昇等により、営業利益は5,615百万円となり、前年同期(6,799百万円)に比べ1,183百万円の減益となりました。

SEGMENT INFORMATION

○ 乳業部門

45,634百万円

〔前年同期比4.4%の減収〕



売上面では、“プッチンプリン”“とろ〜りクリームon”“アイクレオ”等は前年同期を上回りましたが、“カフェオーレ”“Bifix ヨーグルト”等が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は45,634百万円となり、前年同期(47,740百万円)に比べ4.4%の減収となりました。利益面では、減収に伴う売上総利益の減少等により、営業利益は1,813百万円となり、前年同期(1,852百万円)に比べ、39百万円の減益となりました。

○ 食品原料部門

5,723百万円

〔前年同期比2.0%の減収〕



売上面では、“E-スターチ”[ファインケミカル]等は前年同期を上回りましたが、“A-グル”等が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,723百万円となり、前年同期(5,837百万円)に比べ2.0%の減収となりました。利益面では、減収に伴う売上総利益の減少等により、営業利益は505百万円となり、前年同期(547百万円)に比べ、41百万円の減益となりました。

○ 海外部門

25,275百万円

〔前年同期比4.3%の増収〕



売上面では、ほぼ全ての海外子会社が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25,275百万円となり、前年同期(24,236百万円)に比べ4.3%の増収となりました。利益面では、増収に伴う売上総利益の増加等はありませんでしたが、積極的な販売促進策の実施や事業基盤強化に伴う販売費及び一般管理費の増加等により、営業損失は125百万円となり、前年同期(1,389百万円)に比べ、1,514百万円の減益となりました。

○ その他部門

9,892百万円

〔前年同期比3.9%の増収〕



売上面では、「オフィスグリコ」「アーモンド効果」等が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,892百万円となり、前年同期(9,516百万円)に比べ3.9%の増収となりました。利益面では、「オフィスグリコ」における増収に伴う売上総利益の増加等により、営業利益は53百万円となり、前年同期(37百万円)に比べ、16百万円の増益となりました。

❖ 連結決算の状況

四半期(中間)連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2019年9月30日)
[資産の部]		
I 流動資産	180,171	175,609
現金及び預金	103,601	96,409
受取手形及び売掛金	40,128	41,946
有価証券	1,645	3,624
商品及び製品	16,237	14,196
仕掛品	768	846
原材料及び貯蔵品	14,106	15,025
その他	3,733	3,611
貸倒引当金	△50	△51
II 固定資産	168,281	168,926
(有形固定資産)	99,465	99,793
建物及び構築物(純額)	32,659	40,451
機械装置及び運搬具(純額)	35,019	36,744
工具、器具及び備品(純額)	3,165	3,519
土地	15,584	15,312
リース資産(純額)	615	570
建設仮勘定	12,421	3,194
(無形固定資産)	9,477	9,355
ソフトウェア	4,688	4,166
のれん	3,874	3,561
その他	914	1,627
(投資その他の資産)	59,338	59,778
投資有価証券	41,799	42,465
退職給付に係る資産	1,336	1,466
投資不動産(純額)	12,296	12,280
その他	3,959	3,619
貸倒引当金	△53	△53
資産合計	348,452	344,536

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2019年9月30日)
[負債の部]		
I 流動負債	81,749	78,804
支払手形及び買掛金	33,831	32,762
短期借入金	417	188
未払費用	30,128	28,624
未払法人税等	2,651	3,779
販売促進引当金	2,448	2,632
役員賞与引当金	38	—
株式給付引当金	44	—
その他	12,188	10,815
II 固定負債	45,849	45,085
転換社債型新株予約権付社債	30,103	30,092
長期借入金	220	107
退職給付に係る負債	5,286	5,207
繰延税金負債	5,098	4,443
その他	5,140	5,235
負債合計	127,598	123,890
[純資産の部]		
I 株主資本	201,098	202,753
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	8,999	7,459
利益剰余金	190,892	196,564
自己株式	△6,566	△9,044
II その他の包括利益累計額	12,794	10,550
その他有価証券評価差額金	12,551	11,147
繰延ヘッジ損益	73	△17
為替換算調整勘定	395	△383
退職給付に係る調整累計額	△225	△196
III 非支配株主持分	6,960	7,342
純資産合計	220,853	220,646
負債純資産合計	348,452	344,536

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

FINANCIAL STATEMENTS

四半期(中間)連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (2018.4.1~2018.9.30)	当第2四半期 連結累計期間 (2019.4.1~2019.9.30)
I 売上高	185,979	185,525
II 売上原価	97,535	97,644
売上総利益	88,444	87,880
III 販売費及び一般管理費	75,570	77,105
営業利益	12,874	10,774
IV 営業外収益	2,542	2,027
V 営業外費用	711	1,057
経常利益	14,705	11,744
VI 特別利益	491	1,263
VII 特別損失	219	215
税金等調整前四半期純利益	14,977	12,793
法人税、住民税及び事業税	4,994	3,940
法人税等調整額	△365	△170
法人税等合計	4,629	3,770
四半期純利益	10,347	9,022
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,938	8,783
非支配株主に帰属する四半期純利益	409	239

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期(中間)連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (2018.4.1~2018.9.30)	当第2四半期 連結累計期間 (2019.4.1~2019.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,551	13,878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,200	△12,053
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,922	△7,659
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,502	△309
現金及び現金同等物の増減額	9,926	△6,144
現金及び現金同等物の期首残高	93,017	99,237
現金及び現金同等物の四半期末残高	102,944	93,092

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



2019年12月期 第2四半期

重点取り組み進捗状況

2020年度中期経営計画の目標達成に向け、重要な取り組みに掲げている「強い商品カテゴリーの創出」と「積極的な海外展開」について進捗をご紹介します。



国内事業

カテゴリー	結 果	19/12期 上半期実績 売上高
チョコレート	●ポッキーは対前年増収を維持 ●機能性表示食品のLIBERA、GABAや神戸ローストショコラ等が伸長	195億円 (前年同期比) +4.9%
ビスケット	●プリッツは10年ぶりリニューアルや、超力カリシシリーズの販売好調により対前年で増収	134億円 (前年同期比) +2.0%
冷 菓	●アイスの実やパナッパ等は好調に推移 ●一方、ジャイアントコーン、パピコ、牧場しばり等は対前年減収	554億円 (前年同期比) ▲0.4% ※卸売子会社含む
発酵乳	●BifiX、朝食りんごヨーグルト等の主力ブランドの落ち込みにより対前年で減収	106億円 (前年同期比) ▲11.5%
牛乳・乳飲料	●主力ブランドのカフェオーレは苦戦	141億円 (前年同期比) ▲12.4%
育児用ミルク	●液体ミルクが貢献し、育児用ミルク全体の売上高は対前年で増収	25億円 (前年同期比) +18.0%
健 康	●アーモンド効果は好調を維持し、対前年増収	68億円 (前年同期比) +2.8%



海外事業

カテゴリー	結 果	19/12期 上半期実績 売上高 (現地通貨)
中 国	■上半期の売上高は、対前年比+2.2% (現地通貨ベース)と市場並みの成長 ■プジョイは本年4月に値上げを実施するも、政府の増値税引き下げの時期と重なったことで小売り等から反発 値上げ直後は売上が当初計画より減少 ■ECの売上高は、対前年同期比で約2倍に拡大し、中国事業全体に占めるEC事業の割合も7.2%に上昇	785百万元 (前年同期比) +2.2%
ASEAN	■積極的なマーケティング投資を継続し、上半期は大幅に増収を達成 ■インドネシアにおいては、テレビコマーシャルを含めたマーケティング投資を積極的に実施したことにより、対前年で+78%と大幅に増収	62百万米ドル (前年同期比) +22.7%
米国※	■米系小売店への配荷が引き続き拡大し、対前年で+16.8%の増収 ■デジタル化の推進など積極的なマーケティング活動を実施したことにより、米国におけるポッキーの認知度が向上 ■コストコを中心に、高い配荷率と一定の回転を維持	30百万米ドル (前年同期比) +16.8%

※米国：Ezaki Glico USAの業績

❖ 菓子

睡眠の質を高める γ -アミノ酪酸(GABA) 配合チョコレート

[メンタルバランスチョコレート GABAフォースリープ 〈まろやかミルク〉]

メンタルバランスチョコレートGABAは、チョコレートを食べた時の“ほっ”とする体感がカカオに含まれる「 γ -アミノ酪酸(GABA)」由来であることに着目し、2005年に誕生したブランドです。2016年には、チョコレートカテゴリーで、LIBERAに続く国内2番目の機能性表示食品としてリニューアル。ストレス低減機能で、ビジネスパーソンのオンタイムのサポートをするブランドとして展開しております。

一方、近年では働き方改革や戦略的休息等に代表されるように、オン・オフの双方をケアし、より高いパフォーマンスを発揮することが求められる等、ビジネスパーソンを取り巻く環境は変化してきております。

このような社会背景のもと、着目したのが γ -アミノ酪酸(GABA)のもつ、「睡眠の質(眠りの深さ、すっきりとした目覚め)を高める」といったもう一つの機能です。

メンタルバランスチョコレートGABAフォースリープは、 γ -アミノ酪酸(GABA)を1回量(3粒)に100mg配合。心も体もリラックスできるまろやかなミルク味のチョコレートが1箱に12粒(4回分)入っています。

メンタルバランスチョコレートGABAは、ストレス低減機能に加え、“夕食後の3粒デザートで睡眠をケア”という新習慣の提案で、ビジネスパーソンのオンタイム・オフタイムの双方をサポートしてまいります。



❖ 新製品のご紹介

❖ 健康

こだわり素材で糖質50%OFF※1

[SUNAO なめらかプリン とろっとクリームのみせ]

食べることを100%楽しめる「SUNAO」シリーズから、プリンが新発売。

濃厚でコクのあるなめらかな口どけのプリンに、とろっとしたクリームをのせた、2つのとろける食感がおいしいプリンです。

豆乳、さとうきび由来の食物繊維といったこだわりの素材を使って、プリンのおいしさはそのままに糖質をコントロールしました。からだと向き合いながら、おいしいものが食べたい気分の時にぴったりの商品です。

※1 当社製品比



乳業

健康志向の高まりに応えた、 からだ想いのコーヒー乳飲料

【カフェオーレ ゆるリセット 180ml】

【マイルドカフェオーレ ゆるリセット 500ml】

挽きたてのドリップコーヒーと、ミルクをバランスよくブレンドし、すっきりとした味わいに仕上げました。同時に摂取した脂肪や糖の吸収を抑え、食後の血中中性脂肪や血糖値上昇を抑える機能があることが報告されている食物繊維の「難消化性デキストリン」を5g使用した、機能性表示食品のカフェオーレです。

【カフェオーレ ゆるリリース 180ml】

挽きたてのドリップコーヒーと、ミルクをバランスよくブレンドし、まろやかでコクのある味わいに仕上げました。事務的な作業による一時的な精神的ストレスの緩和機能があることが報告されている「 γ -アミノ酪酸 (GABA)」を28mg使用した、機能性表示食品のカフェオーレです。



カフェオーレ ゆるリセット
180ml



マイルドカフェオーレ ゆるリセット
500ml



カフェオーレ ゆるリリース
180ml



❖ 新製品のご紹介

❖ 乳業

おなかにプラスの新提案 〈ヨーグルト×こんにゃくゼリー〉

【BifiXヨーグルト】〈こんにゃくゼリー ぶどう味〉 330g

「BifiXヨーグルト」は1999年4月に「朝食ヨーグルト」として発売され、2016年9月に「BifiXヨーグルト」にリニューアルし、腸の健康を保ちたいお客様にご愛顧いただいています。「BifiXヨーグルト」に含まれているビフィズス菌BifiXは、江崎グリコが一万種類の菌株の中から選り抜いた、生きて腸まで届き、おなかで増えるビフィズス菌です。さらに、ビフィズス菌を摂るだけでなく、ビフィズス菌を働かせる食物繊維イヌリンを組み合わせることで

“おいしい相乗効果”を実現しています。この「BifiXヨーグルト」から、「BifiXヨーグルト コンにゃくゼリー ぶどう味」を発売しました。おなかにうれしいこんにゃくゼリーをプラスした新感覚のヨーグルトです。とろっとした食感のなめらかなヨーグルトの中に、こんにゃくゼリーのぷるんとした食感がアクセントとなっています。



【BifiXヨーグルト】
〈こんにゃくゼリー ぶどう味〉
330g

❖ 冷菓

大人時間を深める、 濃厚な味わいの大人シリーズ

【ジャイアントコーン】〈大人の抹茶&濃茶〉

アイス中央に、宇治抹茶を使用したほろ苦い“とろける濃茶ソース”が入った大人のジャイアントコーンです。食感と味わいの変化をお楽しみ頂けます。カラダにうれしいポリフェノール200mgも入っています。

【アイスの実】〈大人の抹茶ラテ〉

石臼挽き宇治抹茶を使用し、風味豊かな抹茶の旨味をクリーミーに仕上げた、くちどけの良い濃厚ひとくちジェラートです。1袋にポリフェノール200mgが入っているので、おいしくてカラダにも嬉しい商品です。



ジャイアントコーン
大人の抹茶&濃茶



アイスの実
大人の抹茶ラテ

❖ こども

不足しがちな栄養素を補給できる お子さま向けジュレ飲料

【幼児のみもの こどもジュレ】〈りんご〉〈ぶどう〉

1食分のカルシウムや鉄分をプルルン食感でおいしく手軽に補給できるジュレ飲料です。〈りんご〉には牛乳1杯分(170ml)のカルシウム量とカルシウムの吸収を助けるビタミンDが、〈ぶどう〉には吸収率が高く、おなかにやさしい「ヘム鉄」が含まれています。着色料・保存料・人工甘味料無添加で、お子さまの誤飲防止に配慮した大きなキャップを採用しているの、小さなお子様にも安心です。常温保存可能なので、ご自宅でのストックやおでかけに最適です。



幼児のみもの こどもジュレ
〈りんご〉



幼児のみもの こどもジュレ
〈ぶどう〉

❖ gg化粧品

gg(ジージー)のインナーケアに、 “睡眠の質を高める”サプリメントが登場。

【gg NEMURI】(ジージーネムリ)

カラダの内側からの揺るがない美しさを目指すgg(ジージー)から、睡眠の質(眠りの深さ)を高めるGABA(ギャバ)配合のサプリメントが登場。GABAは、大麦の胚芽に多く含まれる、食品由来の成分です。眠りが浅いと感じる方や朝からどんよりしがちな方におすすめです。

ggのサプリメントには、gg NEMURIの他に下記の製品があります。

- gg MEGURU(ジージーマグル)：柑橘ポリフェノール“ヘスペリジン”が、冷えて低下した末梢血流を整えます。
- gg SABINA(ジージーサビナ)：赤パプリカとマンゴスチンの“守るチカラ”で、内側からキレイにアプローチします。



gg NEMURI
(ジージーネムリ)
機能性表示食品



gg MEGURU
(ジージーマグル)
機能性表示食品



gg SABINA
(ジージーサビナ)

- gg NEMURI【機能性表示食品 届出番号E74】届出表示
本品にはγ-アミノ酪酸(GABA)が含まれます。γ-アミノ酪酸(GABA)には、睡眠の質(眠りの深さ)の改善に役立つ機能があることが報告されています。
- gg MEGURU【機能性表示食品 届出番号D90】届出表示
本品にはモノグルコシルヘスペリジンが含まれます。モノグルコシルヘスペリジンには、冷えにより低下した末梢血流を正常に整え、冷えによる皮膚表面温度の低下を軽減する機能があることが報告されています。冷えによる血の巡り(末梢血流)の低下が気になる人に適した食品です。

「アイクレオ赤ちゃんミルク」が 「災害食大賞© 2019」で金賞を受賞

6月6日、(一社)防災安全協会・災害食大賞事務局主催「災害食大賞© 2019」の授賞表彰式が開催され、乳児用液体ミルク「アイクレオ赤ちゃんミルク」が、「新製品・セット部門」において、金賞を受賞しました。

「災害食大賞」は、保存食による災害食備蓄の有効性を改めて確認することを目的に、2016年に創設された賞です。今回の受賞理由は、「画期的な加工技術の開発により、液体ミルクがはじめて乳幼児用に開発され、災害時の心配が一挙に軽減された点」、「紙パックはゴミ処理がしやすく、廃棄時も手軽である上、少量の飲み切りサイズで使い勝手がよい点」、「赤ちゃんにもお母さんにもストレスを与えない味と品質(白さ)の高さ」が評価されました。

今回の受賞により、「アイクレオ赤ちゃんミルク」が優れた災害食として、日常から子育ての負担を軽減する商品として、幅広く認知していただけることを期待しております。



ポッキー広告が広告賞を受賞

ポッキーの広告、「ポッキー何本分話そうかな」が、第73回広告電通賞フィルム広告シリーズ部門で銀賞を受賞しました。

この広告は、シェアハピネスをテーマに、“ポッキーが親子の会話のきっかけとなり、ハッピーな時間を共有できる”ということを訴求する広告キャンペーンです。18年9月の「デビュー篇」から、「午後の贅沢／夫婦になる時間篇」、「バレンタイン篇」とシリーズ展開してきたシリーズトータルが評価されての受賞になります。

皆様に楽しんでいただける広告を今後も展開してまいります。



CSRレポートの発行

より多くのステークホルダーの皆さまに、GlicoグループのCSRに対する考え方や、取り組み姿勢、具体的な活動についてご理解いただけるよう、「CSRレポート2019」を発行いたしました。

今後も皆様にご理解いただけるよう情報開示に努めてまいります。



江崎グリコホームページに
掲載しております。

<https://www.glico.com/jp/company/csr/report/>

おいしいは健康
Glico

CSRレポート 2019

Glicoは創意工夫の考えの基、独創性のある商品を皆様にご提供してまいりました。
これからも「おいしさと健康」を含めた商品を皆様にお届けいたします。

●「グリコ」・「ビスコ」

「グリコーゲン」を子どもの健康に役立てたい。そんな思いから創業者・江崎利一がグリコーゲンをキャラメルに入れ、食べやすく、おいしくして、「グリコ」として1922年に発売しました。

また、「グリコ」に続く商品として1933年に発売した「ビスコ」は、酵母菌の効果に着目した当時としては画期的な酵母入りビスケットでした。

●「ワンタッチカレー」

1960年に発売したカレーパウダー「ワンタッチカレー」は、調理しやすい形状に味のバリエーションを揃えて発売しました。一般家庭でのメニューにカレーが加わり、カレー市場の拡大につながりました。

●「プリッツ」・「ポッキー」

1963年に発売した「バタープリッツ」が好調だったため、改良と品種追加を重ね、1969年には「サラダプリッツ」を開発しました。

また、1966年「プリッツ」にチョコレートをかけるアイデアから試行錯誤を繰り返し、「ポッキーチョコレート」を発売しました。その後、商品の多様化、新しい食べ方の提案で、売上を着実に拡大しました。

1922



1933



1960



1963



1966



●「ジャイアントコーン」

カップアイスやバータイプのアイスが主流の中、コーン型にこだわったアイスを1963年に発売しました。試行錯誤を繰り返し、1978年、「ジャイアントコーン」という名前で発売しました。

●「プッチンプリン」

「家庭でプリンを簡単にお皿にのせたい」という担当者の発想で容器開発に着手した「プッチンプリン」。苦難の末、プッチン棒に工夫を凝らし、1972年に発売しました。発売後も、プリン本体の改良や、業界初のテレビCMを投入し、爆発的なヒットになりました。

●「赤ちゃんミルク」

2019年3月5日、日本初の液体ミルクの発売を開始しました。原料、製法、容器にこだわった「赤ちゃんミルク」は、従来の粉ミルクでは必要なお湯が不要で長期保存が出来るため、災害時の備えや外出時や家族に預ける時にも便利な商品です。災害時には赤ちゃんの命を守り、日常では子育ての負担を軽減する世の中の実現を目指して、新しいソリューションを提案しています。

1963



1972



2019



● 会社の概要 (2019年9月30日現在)

商 号 江崎グリコ株式会社
 創立年月日 1922年2月11日
 資 本 金 7,773,681,654円
 営業品目 菓子・食料品の製造および売買
 従業員数 5,417名(連結)
 本社所在地 〒555-8502
 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号

● 主な事業所

■ 本社

〒555-8502
 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
 電話(06)6477-8352

■ 大阪梅田オフィス

〒530-0018
 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル
 電話(06)6130-6839

■ 品川オフィス

〒108-0074
 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル
 電話(03)5488-8170

■ 昭島オフィス

〒196-0021
 東京都昭島市武蔵野2-14-1
 電話(042)544-2222

● 主な関係会社

グリコ栄養食品株式会社

関西グリコ株式会社

鳥取グリコ株式会社

関東グリコ株式会社

仙台グリコ株式会社

茨城グリコ株式会社

グリコ千葉アイスクリーム株式会社

三重グリコ株式会社

グリコ兵庫アイスクリーム株式会社

江栄情報システム株式会社

関西フローズン株式会社

東北フローズン株式会社

グリコアイクレオ株式会社

東北グリコ乳業株式会社

那須グリコ乳業株式会社

東京グリコ乳業株式会社

岐阜グリコ乳業株式会社

佐賀グリコ乳業株式会社

中部グリコ栄食株式会社

グリコチャンネルクリエイト株式会社

上海江崎格力高食品有限公司

上海江崎格力高南奉食品有限公司

Ezaki Glico USA Corporation

Thai Glico Co., Ltd.

Glico-Haitai Co.,Ltd.

PT Glico Indonesia

Glico Frozen (Thailand) Co.,Ltd.

Glico Malaysia Sdn.Bhd.

Glico Asia Pacific Pte. Ltd.

Glico Canada Corporation

TCHO Ventures, Inc.

Glico North America Holdings, Inc.

Glico Philippines, Inc.

EZAKI GLICO VIETNAM CO.,LTD

PT. Glico- Wings

Generale Biscuit Glico France S.A.

● 役 員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長 江 崎 勝 久
 代 表 取 締 役 江 崎 悦 朗
 取 締 役 栗 木 隆
 取 締 役 益 田 哲 生

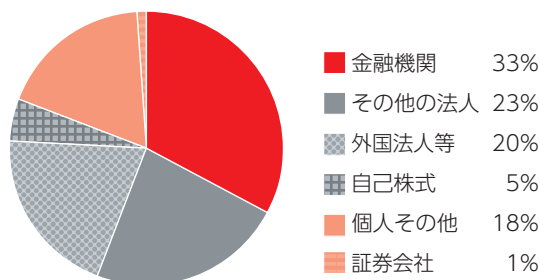
取 締 役 加 藤 隆 俊
 取 締 役 大 石 佳 能 子
 取 締 役 原 丈 人

監査役(常勤) 吉 田 敏 明
 監査役(常勤) 大 貫 明
 監 査 役 岩 井 伸 太 郎
 監 査 役 宮 本 又 郎
 監 査 役 工 藤 稔

株式の状況 (2019年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	270,000,000株
発行済株式総数	68,468,569株
株主数	19,437名

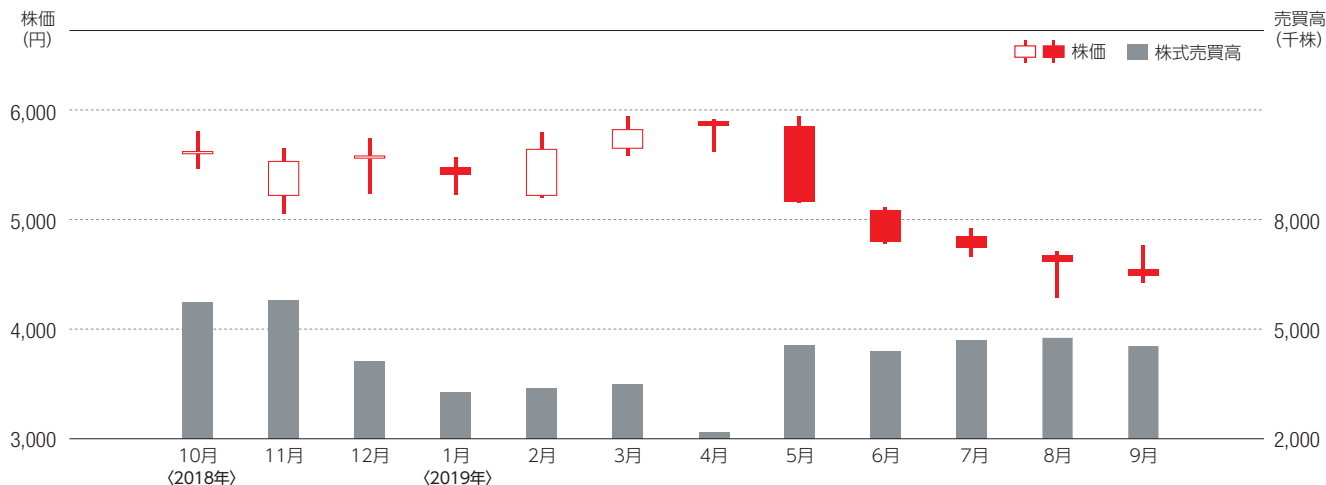
所有者別株式数比率



大株主 ※自己株除く ※株式数は表示単位未満の端数を切捨て

氏名又は名称	持株数(千株)
掏泉商事株式会社	4,131
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,538
大同生命保険株式会社	3,500
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,426
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	2,108
日清食品ホールディングス株式会社	2,100
佐賀県農業協同組合	1,943
江崎グリコ共栄会	1,599
大日本印刷株式会社	1,598
JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,543

株価および株式売買高の推移



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
(第115期は、2019年4月1日から12月31日までの9ヶ月)

定時株主総会 毎年3月開催

基準日 定時株主総会 毎年12月31日
 期末配当金 毎年12月31日
 中間配当金 毎年6月30日
 (第115期は9月30日)
 そのほか必要があるときは、
 あらかじめ公告して定めた日

**株主名簿管理人
および特別口座
の口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

**株主名簿管理人
事務取扱場所** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便の場合

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

☎ 0120-782-031

インターネット
ホームページURL

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 当社のホームページに掲載する。
<https://www.glico.com/jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所

第116期以降の株主様ご優待

株主の皆様の日ごろのご支援に対する感謝のお礼と致しまして、株主優待制度を実施しております。第116期から、長期保有制度の導入等、保有株式数、継続保有期間に応じて当社グループの製品を贈呈させていただきます。

- 贈呈時期 12月上旬ごろ年1回
- 贈呈基準 6月30日現在の株主様
12月31日現在の株主様へのご優待はございません。

【継続保有期間*】
3年未満

● 100株～499株
市価1,000円相当の
Glicoグループ製品

● 500株～999株
市価2,000円相当の
Glicoグループ製品

● 1,000株以上
市価4,000円相当の
Glicoグループ製品

【継続保有期間*】
3年以上

● 100株～499株
市価1,500円相当の
Glicoグループ製品

● 500株～999株
市価3,000円相当の
Glicoグループ製品

● 1,000株以上
市価6,000円相当の
Glicoグループ製品

* 継続保有期間3年以上とは、株主名簿基準日(6月30日、12月31日)の株主名簿に同一株主番号で連続7回以上記載された事が条件となります。

* 相続、贈与、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合は、その直後の基準日から起算いたします。

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届けいただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届けに関するお問い合わせ先

●証券口座にて株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問い合わせください。

●証券会社とのお取引がない株主様

下記のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

三井住友信託銀行証券代行部 ☎ 0120-782-031

株券電子化後の 各種お手続きについて

2009年1月5日に株券電子化となりました。名義や住所の変更などのお届出やご照会、また株券電子化後の単元未満株式の買取・買増のご請求については、いくつかご注意ください。

1. 株式に関するお届出先 およびご照会先について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にご連絡ください。

お届出先・ご照会先

「ほふり」をご利用の
株主様



株主様の口座のある
証券会社

「ほふり」を
ご利用でない
(特別口座)の株主様



三井住友信託銀行
株式会社

※「ほふり」：株式会社証券保管振替機構

2. 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にお願いいたします。

3. 100株に満たない株式の 買増・買取をご検討ください

1単元(100株)に満たない株式は、市場での売買ができませんが、当社で、お持ちの株式と併せて100株となるように株式をお売りする、もしくは100株未満の株式を買取らせていただくことができます。その際のお手続きにつきましては、証券会社等にご連絡ください。それ以外の株主様は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にご連絡ください。

江崎グリコ株式会社

<https://www.glico.com/jp/>